



敬愛

校長 吉田 修

〒183-0027 府中市本町 4-16

☎ 042-361-9303

ホームページ <http://www.fuchu03c.fuchu-tokyo.ed.jp/>

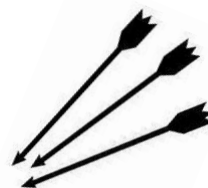
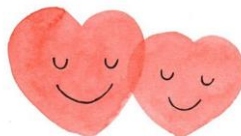
校長 吉田 修

今日は、「いじめ」のお話をします。

「いじめ」には、どんな「いじめ」がありますか？ 私は、これから、いろいろな「いじめ」を、この「心」に刺していきます。○「嫌がらせ」○「からかい」○「無視」○「仲間外れ」○「暴力」○「悪口・言葉の暴力」○「冷やかし」ほかに色々な「いじめ」があると思います。いじめられた人の「心」は、こんなふうに傷ついています。このように、心が傷つけられてしまうと、「学校に来られなくなる人」、「家から出られなくなる人」、「絶望して、死んでしまう人」もいます。こんなふうに、「いじめ」が「心」に突き刺さっている友だちが、まわりにいませんか？ もしいたら、どうしたらよいと思いますか？ 「心」が壊れてしまう前に、「いじめ」を抜かなければなりません。

でも、「いじめ」は、いじめられている本人には、なかなか抜くことが難しいのです。では、どうやったら「心」に刺さった「いじめを抜く」ことができるのでしょうか？ それは、まわりの人の協力です。○「あなたは一人じゃないよ。」「大丈夫だよ、私がついているよ。」「あなたの味方だよ。」と声をかける。○いじめをした人が、反省をして、「ごめんなさい、もう二度としない。」と謝る。○周りの人が、いじめをしている人へ「やめろよ。それはいじめだぞ。人として、最低のことだぞ。」と止める。○周りの人が、「〇〇さんが〇〇さんはいじめをしています」と、先生や家の人へ伝える。○いじめで悩んでいる人は、一人で悩まずに、家の人や先生へ伝える。そうして、「いじめ」をやめさせるのです。今日は、全部「いじめ」を抜くことができました。自分の周りに「いじめ」で傷ついている友達がいたら、声をかけ、励まして、「いじめ」を抜いてあげてください。もし、「いじめている人」がいたら、相手に謝ってください。もし、「いじめられている人」がいたら、家の人や先生へ伝えてください。

「いじめ」を取り除いたあとは、どうなっていますか？ 傷跡が残っています。「いじめ」を全部抜いても、「いじめ」の跡は残るのです。なかなか消えないのです。一生、忘れることはできないかもしれません。だから、「いじめ」は、絶対になくさなければいけないのです。いじめをした人に、「なぜ、そんなことをしたの？」聞いたことがあります。その人は、「ふざけてやっていて、同じ事を自分がされても気にしないから、そんなに嫌だったなんて思わなかった。「いじめ」だとは思わなかった」と言っていました。同じ事を言ったりやったりしても、「いじめ」が「心」に刺さらない人もいます。ちょっとしか刺さらない人もいるし、グサッと刺さる人もいます。自分はいじめしているつもりでなくても、いじめになってしまうことがあります。だから、相手の気持ちを真剣に考えて行動することが大切なのです。



私の「心に残ったあの一言」

道徳の窓

NO71

「若手は副校長の作品」

教諭 藤澤 匠

私が教員になって数年たったころ、大変厳しいと評判の副校長先生が異動されて来た。私は厳しいことばや熱い言葉をかけていただくことに対しては、それほど抵抗はなく、「頑張らねば」というタイプであったが、それにしても、その副校長先生は厳しいなと思っていた。特にその副校長先生は若い先生に対して厳しく細やかに指導してくださった。特に私には厳しかった？ような、そんなこともないような気もする。言葉が厳しく熱いだけでなく、その副校長先生は、私の一挙手一投足をよく見られていて、私が（こんな表現は良くないのかもしれませんが）少し仕事内容で手を抜いているとしっかりとそれを見抜き注意してくださり、反対に誰も見ていないところで小さな仕事や努力をしていると、それを見つけ褒めてくださった。

どうして、こんなにも細かく若い先生たちを見て指導してくださるのかと疑問に思っていた時に、当時の校長先生から「若手は副校長先生の作品なの。管理職と言っても、ただ管理するだけではなくて、自分の自慢の作品として世に送りだせるようにするのが大切な。」と言われた。人をもの扱いする表現は今のご時世的にはアウトなのかもしれないが、その言葉は私の中にずっと入り、今までの指導のすべてが納得だと思った。「私は今もその副校長先生の、自慢の、恥ずかしくない作品でいられているだろうか」ふとした時、自分に自信がなくなった時、うぬぼれてしまいそうな時、そんなことを考える。これからも、私は誰が見てくれていようといまいと恥じない作品でいられるよう努力を続けよう、そんな風に思った。

三中生の活躍

（敬称略）

女子テニス部

「第65回府中市民体育大会 秋季大会」少年の部
中学生女子シングルス
「優勝」 2年 大山 美樹



陸上競技部

「第65回府中市民体育大会 秋季大会」
中学校対抗 男子 「優勝」 府中第三中学校
中学校対抗



男子 3,000m	「優勝」	3年 山田 莉生	9分 14秒 11
男子 800m	「優勝」	1年 吉野 和紀	2分 12秒 18
男子 400m	「第3位」	3年 佐伯 泰章	57秒 96
男子走高跳	「第3位」	3年 狐塚 心之介	1m60
男子 1年 4×100mR	「優勝」	51秒 93	
1年 飛内 勇人 / 1年 湯沢 直樹 / 1年 吉野 和紀 / 1年 大畑 瑠雨			
女子 800m	「第3位」	1年 井上 心美	2分 53秒 05
女子 200m	「第3位」	2年 伊藤 朱優	29秒 40
女子 2年 4×100mR	「優勝」	57秒 34	
2年 押田 莉々沙 / 2年 伊藤 朱優 / 2年 岸 真央 / 2年 福岡 春乃			
「第77回東京都中学校支部対抗陸上競技選手権大会」			
男子共通 3,000m	「第3位」	3年 山田 莉生	8分 58秒 13